

— 私の里海宣言 —

この宣言文は、志摩市の『新しい里海創生によるまちづくり』へ寄せられた多くのみなさんからのメッセージなどを基につくられたものです。

1～4行目は、伊勢志摩国立公園の指定を受け、豊かな恵みをもたらす海や山と市民の営みを表現し、5～6行目では、四季を通じて豊かな自然の恵みが得られ、御食つ国と呼ばれる歴史があることを表現しています。志摩市が素晴らしい自然に恵まれた地であることは、みなさんの共通の認識となっています。

7～8行目では、自然とともに暮らすための知恵が、この地域にはあることを表現しており、9～11行目で、私たちの暮らしと自然の結びつきを掘り起こし、豊かな自然に感謝するとともに、時に厳しい一面を見せる自然を畏れ敬いながら、時代に合わせて自然と共生するまちづくりを進めることを宣言しています。

次に、私たちが志摩市で暮らしていくために、また、豊かな自然の恵みを子どもたちにつなげていくために、一人ひとりができることをカタチにしていくことが大切です。そういった「一人ひとりができること」を大きく3つに分けました。

志摩の宝物のひとつである『真珠』で表現すると、核となる部分は「**自然の恵みの保全・再生**」、真珠層となる部分が「**自然の恵みの利用**」、そして真珠の輝きとなるものが志摩市のファンを増やすための「**志摩の魅力の伝達**」となります。

「一人ひとりができること」の一例として、次のような内容があります。

<自然の恵みの保全・再生>

- ・ゴミを捨てない、生活排水に気をつける、希少な植物や動物を大切にする など

<自然の恵みの利用～稼げる・学べる・遊べる～>

- ・小さな魚や貝をとらない、地元のものを食べるようにする など
- ・地域の伝統行事に参加する、環境学習のイベントに参加する など
- ・山や川や海に出かける、遊ぶ など

<志摩の魅力の伝達>

- ・志摩の素晴らしい景色、食べ物、祭など（の魅力）を伝える など

『新しい里海創生によるまちづくり』について、一人ひとりが暮らしの中でできることを見つけ、あなたの“私の里海宣言”をしましょう。

私の里海宣言


